



平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大森屋
 コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriva.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 稲野 龍平
 (氏名) 中田 勝

TEL 06-6464-1198

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	12,421	—	79	—	91	—	33	—
27年9月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年9月期第3四半期 6百万円 (—%) 27年9月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	6.54	—
27年9月期第3四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年9月期第3四半期	12,802	9,537	74.5	1,880.20
27年9月期	12,048	9,606	79.7	1,893.90

(参考) 自己資本 28年9月期第3四半期 9,537百万円 27年9月期 9,606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,640	2.2	85	41.2	95	37.1	25	—	4.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

親会社株主に帰属する当期純利益の対前年増減率は、前期の当期純利益が△8百万円であったため記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期3Q	5,098,096 株	27年9月期	5,098,096 株
② 期末自己株式数	28年9月期3Q	25,761 株	27年9月期	25,561 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期3Q	5,072,455 株	27年9月期3Q	5,072,958 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する注記は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお上記予想に関する事項については、添付資料2ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策および日銀の金融政策を背景に企業業績の改善や設備投資の増加、雇用情勢の改善等、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、英国の欧州連合（EU）離脱に伴い海外の経済情勢が不安定となり、また円高や株価の下落により、景気の先行きは依然として不透明なまま推移いたしました。

当社グループを取り巻く市場環境も、消費者の生活防衛意識の高まりから、節約志向、低価格志向が恒常化しており、製品販売価格は低迷が続いております。また、当社グループの主要原材料である原料海苔は、平成25年度の収穫期における不作の影響から2年続いて仕入価格が高騰しておりましたが、平成27年度も漁期開始当初の不作の影響により仕入価格は更に高騰し、原料高販売安という大変厳しい環境に直面いたしました。

このような状況のもと、当社では原料海苔仕入価格高騰によるコスト増を製品価格の値上げによりカバーするべく販売活動を展開するとともに、広告宣伝費を中心とした経費削減に注力し、経営効率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,421百万円となりました。利益面におきましては、営業利益は79百万円、経常利益は91百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は33百万円となりました。

なお、品目別売上高の状況は次のとおりであります。

家庭用海苔につきましては、一部製品価格の値上げを実施したことなどにより、売上高は5,007百万円となりました。進物品につきましては、新製品の投入効果や既存品が好調に推移したことにより、売上高は1,262百万円となりました。ふりかけ等につきましては、主力品の「お茶漬亭10袋」が好調に推移したことや新製品の寄与により、売上高は2,478百万円となりました。業務用海苔につきましては、既存取引先での販売が好調に推移したことにより、売上高は3,594百万円となりました。その他の売上高は78百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて753百万円増加し、12,802百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて813百万円増加し、10,050百万円となりました。これは主に、たな卸資産が1,697百万円増加したこと、現金及び預金が420百万円、受取手形及び売掛金が315百万円、その他（流動資産）が129百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて59百万円減少し、2,751百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて822百万円増加し、2,705百万円となりました。これは主に、短期借入金800百万円、賞与引当金が35百万円、未払法人税等が30百万円それぞれ増加したこと、未払金が42百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1百万円増加し、559百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が8百万円増加したこと、退職給付に係る負債が5百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて69百万円減少し、9,537百万円となりました。これは主に、利益剰余金が42百万円、その他有価証券評価差額金が28百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第3四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の32.2%から平成28年10月1日及び平成29年10月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については30.8%に、平成30年10月1日以降に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については30.6%となります。

この税率変更により、繰延税金資産の純額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が3,000千円減少し、法人税等調整額が5,163千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,477,460	1,057,207
受取手形及び売掛金	2,882,834	2,567,718
たな卸資産	4,598,252	6,296,012
繰延税金資産	71,700	51,725
その他	206,957	77,662
流動資産合計	9,237,204	10,050,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,254,240	2,289,363
減価償却累計額	△1,797,366	△1,819,084
建物及び構築物(純額)	456,873	470,279
機械装置及び運搬具	1,774,857	1,779,133
減価償却累計額	△1,516,416	△1,553,079
機械装置及び運搬具(純額)	258,440	226,054
土地	1,509,111	1,509,111
その他	269,753	252,423
減価償却累計額	△251,199	△237,440
その他(純額)	18,553	14,983
有形固定資産合計	2,242,979	2,220,428
無形固定資産	43,730	38,436
投資その他の資産		
投資有価証券	377,935	337,252
繰延税金資産	52,789	66,179
その他	104,675	100,642
貸倒引当金	△11,000	△11,000
投資その他の資産合計	524,400	493,074
固定資産合計	2,811,111	2,751,939
資産合計	12,048,315	12,802,266
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	897,303	887,643
短期借入金	—	800,000
未払金	835,265	793,058
未払法人税等	10,930	41,000
賞与引当金	83,302	118,490
その他	56,524	65,469
流動負債合計	1,883,326	2,705,662
固定負債		
役員退職慰労引当金	213,587	222,300
退職給付に係る負債	342,702	337,300
その他	1,814	—
固定負債合計	558,104	559,600
負債合計	2,441,430	3,265,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	7,672,919	7,629,981
自己株式	△24,884	△25,070
株主資本合計	9,506,246	9,463,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,795	93,849
為替換算調整勘定	11,300	7,426
退職給付に係る調整累計額	△33,457	△27,395
その他の包括利益累計額合計	100,638	73,880
純資産合計	9,606,885	9,537,003
負債純資産合計	12,048,315	12,802,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	12,421,700
売上原価	8,313,058
売上総利益	4,108,642
販売費及び一般管理費	4,029,028
営業利益	79,613
営業外収益	
受取利息	186
受取配当金	6,574
その他	6,986
営業外収益合計	13,747
営業外費用	
支払利息	869
為替差損	510
営業外費用合計	1,380
経常利益	91,979
特別利益	
固定資産売却益	1,084
特別利益合計	1,084
特別損失	
固定資産除却損	83
ゴルフ会員権評価損	2,660
ゴルフ会員権売却損	710
特別損失合計	3,453
税金等調整前四半期純利益	89,611
法人税、住民税及び事業税	36,749
法人税等調整額	19,712
法人税等合計	56,461
四半期純利益	33,149
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,149

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)	
当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	
四半期純利益	33,149
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△28,945
為替換算調整勘定	△3,874
退職給付に係る調整額	6,062
その他の包括利益合計	△26,757
四半期包括利益	6,392
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	6,392
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは食料品の製造・販売及びその他の事業がありますが、その他の事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、その他の事業の開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。